令和7年度

釜石大槌地区水門 · 陸閘機械設備保守点検業務委託

特記仕様書

第1章 総 則

第1条 適用範囲

本仕様書は、釜石大槌地区水門・陸閘機械設備保守点検業務委託に関して必要な事項を定める。

第2条 業務目的

本業務は、対象となる機械設備(又は施設)が使用条件を考慮して十分機能を発揮し安全確実に 履行できるよう点検及び整備を行うものである。

第3条 一般事項

水門設備の点検・整備にあたっては、設計図書によるほか、次の基準・要領等に準拠するものとする。

- (1) 共通仕様書(I ~Ⅲ) 岩手県県土整備部
- (2) 岩手県海岸保全施設等設計マニュアル (岩手県)
- (3) 遠隔操作監視設計マニュアル (岩手県)
- (4) 日本産業規格(JIS)
- (5) 日本電機工業会規格(JEM)
- (6)機械工事共通仕様書(案)(国土交通省)
- (7)機械工事施工管理基準(案)(国土交通省)
- (8)機械工事塗装要領(案)同解説(国土交通省)
- (9) 電気設備に関する技術基準に定める省令(国土交通省)
- (10) 自家用電気工作物保安規定(経済産業省)
- (11) ダム・堰施設技術基準(案)(国土交通省)
- (12) 国土交通省河川砂防技術基準(案)(国土交通省)
- (13) ゲート点検・整備要領(案)(ダム・堰施設技術協会)
- (14) 河川用ゲート設備点検・整備・更新検討マニュアル (案) (国土交通省)
- (15) 河川用ゲート設備点検・整備標準要領(案)(国土交通省)
- (16) 河川管理施設構造令
- (17) 海岸保全施設維持管理マニュアル (農林水産省、国土交通省)
- (18) 電気通信施設点検業務共通仕様書(案)(国土交通省)
- (19) 電気通信施設点検基準(案)(国土交通省)
- (20) その他、関係法令規則

第4条 点検対象施設

点検対象施設は、別表1によるものとする。

第2章 点 検

第1条 目 的

点検の目的は、機械設備(又は施設)の偶発的損傷、構造的損傷及び経年的損傷などによる不良部分を発見することによる設備機能損失の未然防止のほか、計画的な整備・更新のために設備健全度や劣化傾向を把握し、修理・改善を行うための資料を得ることを目的とする。

第2条 点検対象範囲

1 点検は、機械設備及び電気設備の一部(機側操作盤等)とし、点検対象範囲は別表2による ものとする。

第3条 点検内容

- 1 点検内容は、定期点検(1回/年)とし各点検について点検方法、測定箇所等を記入した点検 要領を点検・整備業務計画書にて監督職員に提出するものとする。
- 2 点検は外部から目視による点検及び分解を伴う内部の目視点検のほか、端子の増し締め、点 検用器具(ノギス、テストハンマー、絶縁抵抗計、回路計、クランプ式電流計、接地抵抗計、 振動計、ダイヤルゲージ、マイクロメーター、シックネスゲージ、塗膜厚計、挟み込み動作力 計等)を用いて点検するものとし点検項目等は点検表(様式1~4)による。
- 3 設備の機能維持のための、清掃、補修塗装、調整、給油脂、部品交換、修理等を行い、確認 運転(総合操作の機能確認及び調整)を実施するものとする。

第4条 点検作業

受注者は、点検作業については次によるものとする。

- 1 機械設備(又は施設)の点検においては、事前に各設備の設置目的、使用環境、周辺状況、 過去の故障・修理・改造・点検の履歴等、点検履行に必要な設備特性を考慮のうえ、履行しな ければならない。
- 2 点検実施者は、当該機械設備(又は施設)の機能、構造等に精通し、かつ点検に十分な知識 と経験を有するものでなければならない。
- 3 点検にあたっては、事前に作業手順、作業工程について検討を行い、履行を行わなければな らない。
- 4 点検においては外観等の状態を確認する箇所は十分な清掃を実施しなければならない。 また、陸閘については走行面も清掃(除雪、氷撤去を含む)を実施しなければならない。
- 5 点検は、各々の点検項目に基づき、点検時に点検表に記入するものとし各項目毎に異常の有無を確認するものとする。
- 6 点検中、早急に修理又は改善を要する不良、不具合箇所等を発見した場合は、速やかに監督 職員に報告するものとする。
- 7 受注者は、整備終了後、設備が確実に機能を回復していることを試運転等によって確認しなければならない。
- 8 点検にあたっては、当該機械設備(又は施設)の機能面及び安全面の確認を行うものとし、 改善及び対策が必要と思われる場合は、点検・整備業務報告書にて監督職員に報告するものと する。

第5条 機械器具、測定器具等

1 点検に必要な仮設資材及び機械器具、測定器具等(スケール、温度計、湿度計、振動計、テスター、メガー等)は、設計図書に示される条件に基づき、受注者の責任と費用負担により準備しなければならない。

ただし、備えつけの特殊工具については、監督職員の承諾を得て使用できるものとする。

2 点検において、作業場所に建設機械を配置する場合は、作業性、安全性に十分留意し配置するものとする。

第3章 点検記録の作成

第1条 点検記録

- 1 受注者は、点検記録の作成にあたっては、水門・陸閘の種別ごとの点検項目に基づき、設備・ 機器の状況変化や経過等が把握できるよう、点検結果の記録を整理作成するものとする。
- 2 受注者は、点検及び整備の結果、不具合箇所があった場合は、当該箇所の状態、原因、処置 方法もしくは改善方法をとりまとめ、点検整備詳細報告書(様式2)に写真等現場状況を確認 出来る資料を添付のうえ、報告するものとする。
- 3 受注者は点検及び整備後、設備が確実に機能回復していることを試運転等により確認し、運 転記録等詳細報告書(様式4)により報告するものとする。
- 4 点検表は必要に応じて項目を削除または追加することができるものとする。

第2条 提出書類

受注者は点検後及び整備を実施した場合は、以下により報告書を作成のうえ監督職員に提出するものとする。

- 1 点検整備総括表(様式1)
- 2 点検整備詳細報告書(様式2)
- 3 点検記録表
 - (1) 陸閘用点検記録表(様式3-1)
 - (2) SUS製ローラーゲート用点検記録表(様式3-2)
 - (3) シェル構造ローラーゲート用点検記録表 (様式3-3)
- 4 運転記録等詳細報告書(様式4-1、4-2、4-3)

第4章 特記事項

第1条 部品調達

1 点検の結果、整備が必要と判断される場合は、監督員に協議のうえ決定するものとし、応急措置・復旧に要する部品等は受注者が監督職員と協議の上調達すること。ただし、予備品等が存在する部品は発注者から支給するものとする。

なお、受注者が調達した部品等の費用は本業務で対応するものとする。

2 故障復旧にメーカーの調査・大規模な補修・部品交換等を要する場合には、本業務の対象外 とする。

第2条 部品交換及び潤滑剤等補充について

各設備について、部品交換を行うこと。また、開閉装置に使用するグリース等を補充すること。

第3条 交通誘導警備員

小白浜陸閘、須賀陸閘の点検にて、交通事故防止及び通行車両の円滑な進行を促すため、交通誘導を行うこと。また、小白浜陸閘について、受注者は道路使用許可の手続き及び交通誘導警備員の配置を行うこと。

第4条 故障発生時の対応

水門・陸閘の機械設備に関する故障が発生した場合、発注者と受注者とが協議の上、実施すること。

第5条 その他

本仕様書に定めのない事項については、必要に応じて発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

別表 1 点検対象施設

1. 水門及び樋門

T • /1 •	1/2								
場所	Î	上閉伊郡 大槌町新港町	上閉伊郡 大槌町小鎚	釜石市片岸町	釜石市 鵜住居町	釜石市両石町	釜石市港町	釜石市嬉石町	釜石市唐丹町
名称	;	大槌川水門	小鎚川水門	片岸海岸樋門	鵜住居川水門	水海水門	須賀水門	甲子川水門	小白浜水門
防潮堤高	高さ	T. P. +14. 50 m	T. P. +14. 50m	T. P. +14. 50m	T. P. +14. 50m	T. P. +12. 00m	T. P. +6. 10m	T. P. +6. 10m	T. P. +14. 50m
区分	•	水門	水門	樋門	水門	水門	水門	水門	水門
扉体型	式	シェル構造 ローラーケ゛ート	シェル構造 ローラーケ゛ート	SUS製 ローラーケ゛ート	シェル構造 ローラーケ゛ート	シェル構造 ローラーケ゛ート	SUS製 ローラーケ゛ート	シェル構造 ローラーケ゛ート	シェル構造 ローラーケ゛ート
開閉方	式	電動ワイヤーローフ。 ウインチ式	電動ワイヤーロープ。 ウインチ式	電動ラック式	電動ワイヤーローフ。 ウインチ式	電動ワイヤーロープ ウインチ式	電動ラック式	電動ワイヤーロープ ウインチ式	電動ワイヤーロープ ウインチ式
純径同	間	32.00m	25. 50m	4. 20 m	32.00m	13. 75 m	8.00m	26.00m	16. 50 m
有効高	自	5. 65 m	3.81m	1.70m	5. 17m	3.80m	2.80m	5.87m	4. 20 m
門数	ζ	4門	3門	1門	5門	2門	1門	4門	2門
北党田双雲州	動力用	ヤンマーエネルキ゛ーシステム(株) AP450C-2 350kVA	ヤンマーエネルキ゛ーシステム(株) AP155D1 130kVA	ニシハツ(株)	ヤンマーエネルキ゛ーシステム(株) AP450C-2 350kVA	(株)東京電機 TCGP88KME 73kVA ヤンマーエネルキ゛ーシステム		ヤンマーエネルキ゛ーシステム(株) AP230D 200kVA	ヤンマーエネルキ゛ーシステム(株) AP95C 80kVA
非常用発電機	制御用	ヤンマーエネルキ゛ーシステム(株) AP45C 27kVA	ヤンマーエネルキ゛ーシステム(株) AP45C 27kVA	PX2-22KSR(B) 15kVA	ヤンマーエネルキ゛ーシステム(株) AP45C 27kVA	㈱東京電機 TQGP16KA 15kVA	AP65C 50kVA	ヤンマーエネルキ゛ーシステム(株) AP115C 55kVA	ヤンマーエネルキ゛ーシステム(株) AP45C 27kVA

2. 陸閘

場所	釜石市港	善 町(日本製金	跌構内)		釜石市	 方港町		釜石市唐丹町		
名称	須賀1号陸閘	須賀2号陸閘	須賀3号陸閘	須賀4号陸閘	須賀5号陸閘	須賀6号陸閘	須賀7号陸閘	小白浜陸閘		
防潮堤高さ	T. P. +6. 10 m	T. P. +6. 10 m	T. P. +6. 10 m	T. P. +6. 10 m	T. P. +6. 10 m	T. P. +6. 10 m	T. P. +6. 10 m	T. P. +14. 50m		
開閉方式	電動車輪走行式	電動車輪走行式	電動車輪走行式	電動車輪走行式	電動車輪走行式	電動車輪走行式	電動車輪走行式	電動片開き スイング式		
純径間	18. 00 m	15. 00 m	10.00m	10.00m	7. 00m	10.00m	15. 00m	7. 20 m		
有効高	4.80m	4.60m	4. 72 m	4. 10 m	4. 17 m	4. 20 m	3. 90 m	4. 70 m		
門数	1門	1門	1門	1門	1門	1門	1門	1門		

別表 2 点検対象範囲

<u> 別表 2 </u>			
設備区分	細別	点検頻度	点検項目
機械設備	原体 戸水部 開閉装置 機側操作盤 開度計 挟み込み 開度 開度 開度 開度 開度 開度 開度 開度 開度 開度 開度 開度 開度	・1年に1回・故障発生時	 ・亀裂、磨耗、たわみ、変形、腐食、取付ボルトの緩み等の点検 ・給油脂状態 ・塗膜の発錆、ふくれ、剥離、亀裂等の点検 ・機側操作盤の保護装置作動試験 ・各種計測 ・開度計の指示点検 ・動作試験 ・清掃 ・給油脂

点検整備総括表

令和 年度

ŢĒ.	136	小朋友新	設備の		常時開・	寸法(m)			一
勿	計	水門名称	区分	動の区 分	閉の区 分	(純径間×有効高)	尽快 夫 旭 口	判定プング	備考
		大槌川1号水門	水門	電動	開	32.00×5.65			
	☆ピ⟩₩-m	大槌川2号水門	水門	電動	開	32.00×5.65			
	新港町	大槌川3号水門	水門	電動	開	32.00×5.65			
上閉伊郡 大槌町		大槌川4号水門	水門	電動	開	32.00×5.65			
/(4/2017)		小鎚川1号水門	水門	電動	開	25.50×3.81			
	小鎚	小鎚川2号水門	水門	電動	開	25.50×3.81			
		小鎚川3号水門	水門	電動	開	25.50×3.81			
	片岸町	片岸海岸樋門	樋門	電動	開	4.20×1.70			
		鵜住居川1号水門	水門	電動	開	32.00×5.17			
		鵜住居川2号水門	水門	電動	開	32.00×5.17			
	鵜住居町	鵜住居川3号水門	水門	電動	開	32.00×5.17	65 65 65 65 65 65 65 65		
	7779 11.771 7 3	鵜住居川4号水門	水門	電動	開	32.00×5.17			
		鵜住居川5号水門	水門	電動	開	32.00×5.17			
	エナル	水海1号水門	水門	電動	開	13.75×3.80			
	両石町	水海2号水門	水門	電動	開	13.75×3.80			
	港町	須賀1号陸閘	陸閘	電動	開	18.00×4.80			
	(日本製鉄	須賀2号陸閘	陸閘	電動	開	15.00×4.60			
	構内)	須賀3号陸閘	陸閘	電動	開	10.00×4.72			
釜石市		須賀4号陸閘	陸閘	電動	開	10.00×4.10			
		須賀5号陸閘	陸閘	電動	開	7.00×4.17			
	港町	須賀6号陸閘	陸閘	電動	開	10.00×4.20			
		須賀7号陸閘	陸閘	電動	開	15.00×3.90			
		須賀水門	水門	電動	開	8.00×2.80			
		甲子川1号水門	水門	電動	開	26.00×5.87			
	桂	甲子川2号水門	水門	電動	開	26.00×5.87			
	嬉石町	甲子川3号水門	水門	電動	開	26.00×5.87			
		甲子川4号水門	水門	電動	開	26.00×5.87			
		小白浜1号水門	水門	電動	開	16.50×4.20			
	唐丹町	小白浜2号水門	水門	電動	開	16.50×4.20			
ı	' ' ' ' '	小白浜陸閘	陸閘	電動	開	7.20×4.70			
	-	•					-	-	

判定ランク凡例

- A 機能上は問題なく、現状維持または経過観察等で対応できるもの
- B 機能上は問題ないが、精密な調査または補修等を要するもの
- C 至急改修を要するもの

点検整備総括表

令和 年度

	13 / H	1 /2
【/株约 事 · 百】		
【特記事項】		

点検整備詳細報告書

地区名		箇所名				水門·陸閘	名称		
整理番号		点検頻度	□ 巡礼	見	月点検	■ 年点核	矣	□ 臨時(()
天候•気温		点検日				点検者			
1 判定区分									
2 総合所見									
3 異常(原因等)及び整備	の状況								
4 処置済みまたは要処置	事項								

- 注 (1) 総合所見には点検結果を総括的に記述するとともに、必要に応じて今後の改修における留意点を記述すること。
 - (2) 判定区分欄には、以下の凡例で記入すること。
 - A 機能上は問題なく、現状維持または経過観察等で対応できるもの
 - B 機能上は問題ないが、精密な調査または補修等を要するもの
 - C 至急改修を要するもの
 - (3) 異常の状況は、水門設備点検表の区分、点検部位、点検項目ごとに点検結果、原因等を記載すること。

地区名	箇所名				陸閘	名称		
整理番号	点検頻度	□巡袖	見	月点検	■ 年』	点検	□ 臨時(()
天候•気温	点検日				点検者			

巨八	上处在口		F + \ - \ \ \ + \ \ \ + \ \ \ + \ \ \ \ + \	巡	定	期	臨	上松仕田	ルルナサが
区分	点検項目	点検内容 	点検方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
	人的几	清掃状況	目視	\circ	\circ	\bigcirc		良•否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
	全般	ごみ、流木、土砂等	目視	\circ	\circ	0	\bigcirc	良·否	・ごみ、流木、土砂等がないこと
	構造全体	振 動	指 診		\circ	0		良·否	・異常振動がないこと
	押坦土 件	異 音	聴診		\circ	\circ		良•否	・異常音がないこと
		変 形・腐 食	目視			\bigcirc	\circ	良•否	・変形、腐食がないこと
	スキンプレート	損傷	目視	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	良•否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目視			0		良•否	・割れがないこと
		変 形・腐 食	目視			\circ	\circ	良•否	・変形、腐食がないこと
	主桁、補助桁	損傷	目視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・損傷がないこと
	•	溶接部の割れ	目視			\circ		良•否	・割れがないこと
扉		変 形・腐 食	目視			0	\circ	良•否	・変形、腐食がないこと
	小扉	損傷	目視	\circ	\circ	0	\circ	良•否	・損傷がないこと
体		開閉状態	動作確認		\circ	0		良•否	・開閉に支障なく正常に動作すること
		変 形・腐 食	目視			0	\circ	良•否	・変形、腐食がないこと
	ケーブルベア	損傷	目視	\circ	\circ	0	\circ	良·否	・損傷がないこと
		動作状態	動作確認		\circ	\circ		良·否	・開閉に支障ないこと
		変 形・腐 食	目視			\circ	\bigcirc	良·否	・変形、腐食がないこと
	ガイドレール	損傷	目視	\circ	\circ	0	\circ	良·否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目視			0		良·否	・割れがないこと
		変 形・腐 食	目視			0	0	良·否	・変形、腐食がないこと
	ラックレール	損傷	目視	0	0	0	\circ	良·否	・損傷がないこと
		給油状態	目視		0	0		良·否	・油が供給されていること,油の劣化がないこと
	ボルト、ナット	緩 み・脱 落	打 診			0	0	良·否	・緩み、脱落がないこと
水	보기1 구 기	損傷	目視	0	0	0	\circ	良·否	・損傷がないこと
密部	ボルト、ナット	腐 食	目視			\circ		良·否	・腐食がないこと

地区名	箇所名				陸閘	名称		
整理番号	点検頻度	□巡袖	見	月点検	■年	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

豆八	上松西口	上松中安	上4	→ >+	巡	定	期	臨	上松什田	加宁甘油
区分	点検項目	点検内容 	│ │ │	方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
		損 傷・変 形	目	視	\circ	\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷、変形がないこと
	水密ゴム	劣化	目	視			\circ		良·否	・劣化がないこと
		漏水	目	視			0		良·否	・機能に支障がないこと
水	ゴム押え	損傷	目	視	\circ	0	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
密部	コムリヤん	変 形	目	視	\circ		\circ	\bigcirc	良·否	・変形がないこと
		緩 み・脱 落	目	視			\circ	\bigcirc	良·否	・緩み、脱落がないこと
	水密ゴム押え ボルト	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			0		良·否	・腐食がないこと
	♠ fin.	清掃状況	目	視	0	0	0		良·否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
	全般	ごみ、流木、土砂等	目	視	0	0	\circ	\circ	良·否	・ごみ、流木、土砂等がないこと
		変 形・腐 食	目	視			\circ	\bigcirc	良·否	・変形、腐食がないこと
	底部戸当たり (レール)	損傷	目	視	0	\circ	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目	視			\circ	\circ	良·否	・割れがないこと
		変 形・腐 食	目	視			\circ	\circ	良·否	・変形、腐食がないこと
	側部戸当り	損傷	目	視	\circ	0	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
戸		溶接部の割れ	目	視			\circ	\circ	良·否	・割れがないこと
当		緩 み・脱 落	目	視			\circ	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
り	扉体ストッ パー	損傷	目	視	\circ	0	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			0		良·否	・腐食がないこと
		損傷	目	視	0	0	0	\circ	良·否	・損傷がないこと
	ガイドローラ	摩 耗・腐 食	目	視			0		良·否	・磨耗、腐食がないこと
		回転状態	動作	確認		0	0		良·否	・正常に回転すること
		緩 み・脱 落	打	診			0	0	良・否	・緩み、脱落がないこと
	ガイドローラ 吊り金具	損傷	目	視	0	0	0	0	良・否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\circ		良·否	・腐食がないこと

地区名	箇所名				陸閘	名称		
整理番号	点検頻度	□巡袖	見	月点検	■ 年』	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

	6 1A -T F	- 1. A. I.	hald Loui	巡	定	期	臨	- IA 61. FF	
区分	点検項目	点検内容	点検方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
戸	コンクリート部	コンクリートの損傷	目視	\bigcirc	\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
当り	コングリート部	コンクリートの漏水	目視			\circ		良·否	・機能に支障がないこと
	全 般	清掃状況	目視	0	\circ	\circ		良·否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
	架台	たわみ・変形	目視	0	\circ	0	0	良·否	・たわみ、変形がないこと
開 閉	 不口	溶接部の割れ	目視			\circ	\circ	良·否	・割れがないこと
装置(緩 み・脱 落	目視			\circ	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
	カバー	損傷	目視	\circ	\circ	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
構造:		腐 食	目視			\circ		良·否	・腐食がないこと
体)		緩 み・脱 落	打 診			\circ	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
	ボルト・ナット	損傷	目視	\circ	0	\circ	0	良·否	・損傷がないこと
		腐 食	目視			\circ		良·否	・腐食がないこと
	走行用車輪	損傷	目視	\circ	\circ	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
開		摩 耗・腐 食	目視			\circ		良·否	・磨耗、腐食がないこと
閉装	及び軸受け	給油状態	目視		\circ	\circ		良·否	・油が供給されていること,油の劣化がないこと
置(回転状態	動作確認		\circ	\circ		良·否	・正常に回転すること
走 行		損傷	目視	0	\circ	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
装置	水平補助ロー ラ(ガイドロー	摩 耗・腐 食	目視			\circ		良·否	・磨耗、腐食がないこと
	ラ(<i>カ</i> オトロー ラ)	給油状態	目視			0		良·否	・油が供給されていること,油の劣化がないこと
		回転状態	動作確認			0		良·否	・正常に回転すること
開		振 動	指診、測定		\circ	0		良·否	・異常振動がないこと
閉		異常音	聴診		\circ	0		良·否	・異常音がないこと
装 置	電制機	温度上昇	測定			0		良·否	・異常な温度上昇がないこと
動	電動機	電流値	測定		\circ	0	\circ	良·否	・大幅な変動がなく、定格電流値以下であること
力部		電圧値	測定		0	0	0	良·否	・作動時の定格電圧が±10%以内であること
)		絶縁抵抗	測定			\bigcirc	\circ	良·否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること

地区名	箇所名				陸閘	名称		
整理番号	点検頻度	□巡袖	見	月点検	■ 年』	点検	□ 臨時(()
天候•気温	点検日				点検者			

					巡	定	期	臨		
区分	点検項目	点検内容	点検	方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
開		損傷	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・損傷がないこと
閉装	機械カバー	変 形	目	視			\circ	0	良·否	・変形がないこと
置		腐 食	目	視			\circ		良·否	・腐食がないこと
動		緩 み・脱 落	打	診			\bigcirc	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
力 部	カバー取付ボルト	損傷	目	視	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	良·否	・損傷がないこと
)		腐 食	確	認			\circ		良·否	・腐食がないこと
		作動状態	動作	確認		\circ	\circ		良•否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
		ライニングのすきま	目視、	測定		\bigcirc	\bigcirc	\circ	良•否	・左右均等に適正なすきまが確保されていること
		ライニングの摩耗	目視、	測定			\circ		良•否	・異常な磨耗、偏磨耗がないこと ・設計厚の70%以上の厚さが残っていること
開 閉		ドラムの損傷	目	視			\circ	\circ	良•否	・損傷がないこと
装置	電磁制動機	制動部の清掃状態	目	視			\circ		良•否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
	電動油圧押	漏油	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・漏油がないこと
制動	上式制動機	絶縁油量	目	視			\bigcirc		良•否	・油面計の規定内であること
部)		油質	目	視			\bigcirc		良•否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していない こと
		絶縁抵抗	測	定			\bigcirc	\bigcirc	良•否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以 上であること
		緩 み・脱 落	打	診			\bigcirc	\circ	良•否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良•否	・損傷がないこと
		作動状態	動作	確認		\bigcirc	\bigcirc		良•否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
開		振 動	指診、	測定			\bigcirc		良•否	・異常振動がないこと
閉		異常音	聴	診			\bigcirc		良•否	・異常音がないこと
閉装置	減速機・切替	温度上昇	測	定			\circ		良•否	・異常な温度上昇がないこと
	装置取付ボルト	漏油	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良•否	・漏油がないこと
(減速装置	以りないだ	潤滑油量	目	視			\bigcirc		良•否	・油面計の規定内であること
置)		油質	目	視			\bigcirc		良•否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		緩 み・脱 落	打	診			\bigcirc	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目	視	\circ	\bigcirc	\circ	\bigcirc	良•否	・損傷がないこと

地区名	箇所名				陸閘	名称		
整理番号	点検頻度	□巡袖	見	月点検	■ 年』	点検	□ 臨時(()
天候•気温	点検日				点検者			

H /\	- IA-T H	be I.A., I., eta	HALA LAVI.	巡	定	期	臨	6 10 65 FB	V(1)
区分	点検項目	点検内容	点検方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
	切替装置	作動状態	動作確認		\bigcirc	0		良·否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
	連結軸	変 形	目視			0	\circ	良·否	・変形がないこと
	建	損傷	目視		\circ	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
		ガタつき	指 診			\circ		良·否	・異常なガタつきがないこと
		異音	聴 診			\circ		良·否	・異常音がないこと
	ハンドル軸及	作動状態	動作確認		\circ	\circ		良·否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
開	び取付ボルト	緩 み・脱 落	打 診			\circ	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
閉装置		損傷	目視	\circ	\bigcirc	\circ	\bigcirc	良•否	・損傷がないこと
•		腐 食	目視			\circ		良•否	・腐食がないこと
動力		振 動	指 診		0	\circ		良·否	・異常振動がないこと
伝		異常音	聴診		0	\circ		良·否	・異常音がないこと
力伝達部	軸受け	給油状態	目視			\circ		良·否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
)		損傷	目視	\circ	0	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
		緩 み・脱 落	打 診			\circ	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
		振 動	指 診		0	\circ		良·否	・異常振動がないこと
		異常音	聴診		0	0		良·否	・異常音がないこと
	軸継手	芯振れ	目視			0		良·否	・異常な芯振れがないこと
		給油状態	目視			0		良·否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
		損傷	目視	\circ	0	\circ	0	良·否	・損傷がないこと
	△☆□	作動状態	測定			0		良·否	・挟込み圧力を測定し、測定値に変化がないこと
防挟 止み	全般	損傷	目視	0	0	\circ	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
装込置み	過負荷防止機構	作動状態	動作確認			\circ		良·否	・正常に動作すること
	リミットスイッチ	作動状態	動作確認			0	\circ	良•否	・設定値にて正常に動作すること

地区名	箇所名				陸閘	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡礼	見	月点検	■ 年』	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

	L W-Z II		⊢ I.A. \ \	巡	定	期	臨		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
区分	点検項目	点検内容	点検方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
		清掃状況	目視	\circ	\bigcirc	\bigcirc		良•否	・ひどい汚れ、ごみ等がないこと
機 側		破損	目視	0	\circ	\circ		良•否	・破損がないこと,施錠が完全であること
操作	全 般	塗装状態	目視			\circ		良•否	・鋼板表面に塗膜の剥がれ及び腐食がないこと
盤		内部乾燥状態	目視、指診			\circ		良•否	・乾燥していること
全		絶縁抵抗	測定			\circ	\circ	良•否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること
般)	盤内蛍光灯	点灯、球切れ	動作確認		\circ	\circ	\circ	良•否	・点灯すること
	スペースヒータ	作動テスト	動作確認		\bigcirc	\circ	0	良•否	・サーモスイッチの設定を変更し、外気温 度でスイッチが入ること
〜機	電源ユニット	電源端子部の電圧確認	測定			\circ	\circ	良•否	・メーカ推奨範囲以内であること
P側 L操	バッテリ	使用年数の確認	目視			\circ	\circ	良•否	・前回交換より5年経過していないこと
C作	ヒューズ	使用年数の確認	目視			\circ	\circ	良•否	・メーカ推奨範囲以内であること
)盤	入出力ユニット	作動状態	動作確認			\circ	\circ	良•否	・ゲートを開閉し問題なく動作すること
		汚れ、変色	目視	\circ	\bigcirc	\circ	\circ	良•否	汚れ、変色がないこと
機	機器、計器類共通	端子の緩み	指診			\circ	0	良•否	・端子の緩みがないこと
側 操		異常音	聴診			\bigcirc		良•否	・異常音がないこと
作盤	電流計	電流値	測定		\bigcirc	\bigcirc	\circ	良•否	・大幅な変動がなく定格電流値以下であること
$\overline{}$	电机时	0点確認	目視	0	\circ	\circ	0	良•否	・ゲート停止中に0点を指していること
表示	電圧計	電圧値	測定		\circ	\circ	\circ	良•否	・動作時の定格電圧が、±10%以内であること
)	開度指示計	作動状態	動作確認			\circ	0	良•否	・実際揚程(または発信器)と指示値が合致していること
	表示灯	ランプテスト	目視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・点灯すること

地区名	箇所名				陸閘	名称		
整理番号	点検頻度	□巡袖	見	月点検	■ 年』	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

	L W-Z II		⊢ I.A .I. ¼I.	巡	定	期	臨		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
区分	点検項目	点検内容	点検方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
	3Eリレー	作動テスト	動作確認		\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・テストボタンを押して作動すること
	3EyV—	設定値確認	目視	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	良·否	・図面どおりの設定値であること
機	サーマルリレー	作動テスト	動作確認		\circ	\bigcirc	\circ	良·否	・テストボタンを押して作動すること
側 操	漏電継電器	動作テスト	動作確認		\circ	\bigcirc	\circ	良·否	・テストボタンを押して作動すること
作盤	避雷器	汚れ、変色	目視	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	良·否	・ヒューズが溶断していないこと
継	電磁接触器	動作テスト	動作確認		\circ	\circ	\circ	良·否	・異常なく作動すること
電器	电似依然	異常音	聴診		\circ	\bigcirc	\circ	良·否	・異常音がないこと
か	補助リレー	作動テスト	動作確認		\circ	\bigcirc	\circ	良·否	・異常なく作動すること
	タイマー	設定値確認	目視	\circ	\circ	\circ	\circ	良·否	・図面どおりの設定値であること
	押釦スイッチ	作動テスト	動作確認		\circ	\circ	\circ	良·否	・開、閉、停が的確に作動すること
	配線	配線状態	目視			\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと。断線していないこと
配線		端子のゆるみ	指 診			\circ	\circ	良·否	・断線がないこと。ゆるみがないこと
•	端子台	腐 食	目視			\bigcirc		良·否	・発錆がないこと
配管		緩 み・脱 落	指 診			\bigcirc	\circ	良·否	・ゆるみがないこと
	配管	配管状態	目視			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・ひび割れ、腐食、止め具のゆるみ、脱 落等がないこと
附		変 形・腐 食	目視			\circ	\circ	良·否	・変形、腐食がないこと
属	壬烟 占於非 □	損傷	目視	\circ	\circ	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
備		溶接部の割れ	目視			\circ		良·否	・割れがないこと

地区名	箇所名				水門、樹	通門名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年月	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

区分	占松頂日	点検内容	点検	七洲	巡	定	期	臨	点検結果	判定基準
应 为	点検項目	点便的谷	小便	刀伝	視	月	年	時	从快和木	刊足盔毕
	全般	清掃状況	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc		良·否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
	1 土	ごみ、流木、土砂等	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・ごみ、流木、土砂等がないこと
		振 動	指	診		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・異常振動がないこと
	構造全体	異 音	聴	診		\circ	\circ		良·否	・異常音がないこと
		片吊り	確	認	\circ	\bigcirc	\circ	\circ	良·否	・異常な傾き(片吊り)がないこと
		変 形・腐 食	目	視			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・変形、腐食がないこと
扉	スキンプレート	損傷	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
<i>14</i> F		溶接部の割れ	目	視			\bigcirc		良·否	・割れがないこと
		変 形·腐 食	目	視			\bigcirc	\circ	良·否	・変形、腐食がないこと
体	主桁、補助桁	損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目	視			\bigcirc		良·否	・割れがないこと
	h.ll.18	損傷	目	視			\circ		良·否	・損傷がないこと
	クサビ	扉体圧着状態	目	視			\bigcirc	\circ	良·否	・水密ゴムと戸当りに隙間がないこと
		緩 み・脱 落	打	診			\bigcirc	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
	ボルト、ナッ ト、リベット	損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
	, , , , , ,	腐 食	目	視			\bigcirc		良·否	・腐食がないこと
水内	コニュープレ 1	変 形・腐 食	目	視			0	0	良·否	・変形、腐食がないこと
設水 備排	フラップゲート	損傷	目	視	\circ	\circ	0	0	良·否	・損傷がないこと
		摩 耗	目	視			0		良·否	・磨耗がないこと
	摺動板、サイ	損傷	目	視	\circ	\circ	0	\circ	良·否	・損傷がないこと
扉 体	ドシュー	腐 食	目	視			\bigcirc		良·否	・腐食がないこと
		摺動状態	動作	確認		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・運転時異常なく開閉すること
支承部		損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・損傷がないこと
部)	シーブ及び軸	摩 耗・腐 食	目	視			0		良·否	・磨耗、腐食がないこと
	受け	給油状態	目	視			0		良·否	・油が供給されていること,油の劣化がないこと
	⊢	回転状態	動作	確認			0		良·否	・正常に回転すること

地区名	箇所名				水門、樹	通門名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年月	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

豆八	上松石口	上於中容	上 1 ∆		巡	定	期	臨	上松什田	加宁甘淮
区分	点検項目 	点検内容	尽快	方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
		損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・損傷がないこと
=	給油ポンプ	作動状態	動作	確認			0		良•否	・適正な圧力が発生すること
扉 体		油量	目	視			\circ		良•否	・適量で乳白色化していないこと
給給		変 形	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良•否	・変形がないこと
油装置	給油配管	損傷	目	視		\bigcirc	\circ		良•否	・損傷がないこと
置)		漏油	目	視		\circ	\bigcirc	\circ	良•否	・漏油がないこと
	八冊分	損傷	目	視	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	良•否	・損傷がないこと
	分配弁	作動状態	動作	確認			\circ		良•否	・適正な圧力が発生すること
	全般	清掃状況	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\circ		良•否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
	主 加	ごみ、流木、土砂等	目	視	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	良•否	・戸溝内にごみ、流木、土砂等がないこと
		変 形・腐 食	目	視			\bigcirc	\circ	良•否	・変形、腐食がないこと
	主ローラレー ル	損傷	目	視	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	良•否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目	視			\bigcirc	\circ	良•否	・割れがないこと
		変 形・腐 食	目	視			\bigcirc	0	良·否	・変形、腐食がないこと
	補助ローラ レール	損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	0	良·否	・損傷がないこと
戸		溶接部の割れ	目	視			\bigcirc	\circ	良•否	・割れがないこと
当 り		緩 み・脱 落	打	診			\bigcirc	0	良·否	・緩み、脱落がないこと
ש	ボルト・ナット	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\circ		良•否	・腐食がないこと
		変 形	目	視	\circ		\circ	\circ	良•否	・変形がないこと
	底部戸当り	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\circ		良•否	・腐食がないこと
		変 形	目	視	\circ		\circ	\circ	良•否	・変形がないこと
	側部戸当り	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\bigcirc		良·否	・腐食がないこと

地区	区名			箇月	斤名						水門	引、樋門名称	
整理	番号			点検頻度	Ę] 巡视	見			月点	点検 ■	年点検	□ 臨時()
天候	•気温			点検日							点検	者	
区分	点検項	頁目	点検	内容	点検	方法	巡視	定月	期 年	臨時	点検結果	判	定基準
			変 形		囯	視	\bigcirc		\bigcirc	\bigcirc	良·否	・変形がないこと	
戸	上部戸当	当り	損傷		皿	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良•否	・損傷がないこと	
当り			腐食		目	視			\bigcirc		良·否	・腐食がないこと	
Ŋ	コンクリー	アマル	コンクリート	の損傷	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・損傷がないこと	
	ユンクリー	(미국	コンクリート	の漏水	目	視			\bigcirc		良·否	・機能に支障がな	いこと
			損傷·変	形	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・損傷、変形がない	ハこと
	水密ゴム	4	劣化		目	視			\bigcirc		良·否	・劣化がないこと	
			漏水		目	視			\bigcirc		良·否	・機能に支障がな	いこと
水 密	水密押え	~	損傷		目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・損傷がないこと	
部	小名1年/	(金物	変形		目	視	\circ		\bigcirc	\circ	良·否	・変形がないこと	
			緩 み・脱	落	Ш	視			\bigcirc	\circ	良·否	・緩み、脱落がない	ハこと
	水密ゴム ボルト	押え	損傷		目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・損傷がないこと	
			腐食		目	視			\bigcirc		良·否	・腐食がないこと	
	全 般		清掃状況		目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc		良·否	・ひどい汚れ、油等	等の付着がないこと
開 閉	構造体金	~ 休	振 動		指	診		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・異常振動がない	こと
閉 装	件 但 件 3	£ 1 /1	異常音		聴	診		\bigcirc	\bigcirc		良•否	・異常音がないこ	<u>L</u>
置	フレーム		たわみ・変	形	囯	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	たわみ、変形がた。	ないこと
構	フレーム	<u> </u>	溶接部の害	りれ	囯	視			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・割れがないこと	
造体	_		緩 み・脱	落	打	診			\bigcirc	\bigcirc	良·否	緩み、脱落がない	ハこと
)	ボルト・オ	トット	損傷		囯	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと	
			腐食		目	視			\bigcirc		良•否	・腐食がないこと	

地区	区名		笛月	听名							水門	月、樋門名称		
整理	番号		点検頻原	Ē [] 巡礼	見			月点	点検		年点検	□ 臨時()
天候	·気温		点検日								点検	者		
区分	点検項目	点検	内宏	占松	:方法	巡	定	期	臨	占ね	食結果	朴]定基準	
四刀	· □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	流快	r 1/ 17	小小伊	11114	視	月	年	時	<i>ነ</i> ጥህ	**************************************	Τ'.	1. C. 公平	
		振 動		指診	、測定		\bigcirc	\bigcirc		良	.•否	・異常振動がない	こと	
		異常音		聴	診		\bigcirc	\bigcirc		良	•否	・異常音がないこ	と	
	電動機	温度上昇		測	定			\bigcirc		良	··否	・異常な温度上昇		
開	电划版	電流値		測	定		\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良	··否	・大幅な変動がな あること		
閉装		電圧値		測	定		\bigcirc	\bigcirc	\circ	虫	··否	・作動時の定格電ること	፪圧が±10%以	内であ
置		絶縁抵抗		測	定			\bigcirc	\circ	虫	··否	・絶縁抵抗計にて 上であること	【測定を行ない1	MΩ以
動		損傷		目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良	. 否	・損傷がないこと		
力 部	機械カバー	変 形		目	視			\bigcirc	\bigcirc	良	··否	・変形がないこと		
)		腐食		目	視			\bigcirc		良	··否	・腐食がないこと		
		緩 み・脱	落	打	診			\bigcirc	\bigcirc	良	•否	・緩み、脱落がな	いこと	
	カバー取付ボ ルト	損傷		目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良	•否	・損傷がないこと		
		腐食		確	認			\bigcirc		良	•否	・腐食がないこと		
		作動状態		動作	確認		\bigcirc	\bigcirc		良	•否	・確実に動作し、		
		ライニングの	のすきま	目視、	、測定		\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良	.•否	・左右均等に適立 いること		
		ライニングの	り摩耗	目視	、測定			\bigcirc		良	•否	・異常な磨耗、偏 厚の70%以上の厚		
開 閉		ドラムの損化	易	目	視			\bigcirc	\bigcirc	良	.•否	・損傷がないこと		
装置	電磁制動機	制動部の清	青掃状態	目	視			\bigcirc		良	•否	・ひどい汚れ、油	等の付着がない	こと
	電動油圧押 上式制動機	漏油		目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良	•否	・漏油がないこと		
制動	上八刑到版	絶縁油量		目	視			\bigcirc		良	.•否	・油面計の規定内		
部)		油質		目	視			\bigcirc		良	.•否	・ひどい濁りがなく こと		
		絶縁抵抗		測	定			\bigcirc	\bigcirc	良	.•否	・絶縁抵抗計にて 上であること	【測定を行ない1	MΩ <u>以</u>
		緩 み・脱	落	打	診			\bigcirc	\bigcirc	良	.•否	・緩み、脱落がな	いこと	
		損傷		目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良	.•否	・損傷がないこと		

地区名	箇所名				水門、樹	通門名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年月	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

区分	点検項目	点検内容	点検方法	<u>.</u> 近	<u> </u>	定	期	臨	点検結果	判定基準
四刀	小饭"只口	杰换门	小阪2712	` 礼	見	月	年	時	小人的人	刊定坐毕
		作動状態	動作確認	7		\bigcirc	\bigcirc		良•否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
開		振 動	指診、測定	È			\bigcirc		良·否	・異常振動がないこと
閉		異常音	聴診				\bigcirc		良·否	・異常音がないこと
閉装置	減速機・切替	温度上昇	測定				\bigcirc		良·否	・異常な温度上昇がないこと
	装置	漏油	目視		\supset	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・漏油がないこと
(減速装置	取付ボルト	潤滑油量	目視				\bigcirc		良·否	・油面計の規定内であること
置		油質	目視				\bigcirc		良·否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していない こと
)		緩 み・脱 落	打 診				\circ	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目視		\supset	\bigcirc	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
	切替装置	作動状態	動作確認	7		\bigcirc	\circ		良·否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
開 閉	`#`{\rangle}	変 形	目視				\bigcirc	\bigcirc	良·否	・変形がないこと
閉装置	連結軸	損傷	目視			\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
動		振 動	指 診			\bigcirc	\bigcirc		良·否	・異常振動がないこと
力		異常音	聴診			\bigcirc	\bigcirc		良·否	・異常音がないこと
力伝達	軸継手	芯振れ	目視				\bigcirc		良·否	・異常な芯振れがないこと
部)		給油状態	目視				\bigcirc		良·否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
		損傷	目 視		\supset	\bigcirc	\circ	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
(區	ラックピン	摩 耗	目視				\bigcirc		良·否	・磨耗がないこと
扉体駆動部 開閉装置	ノツクロン	給油状態	目視			\bigcirc	\bigcirc		良·否	・ラックピンにグリースが付着していること
學 動置	コ、カセ	変 形	目 視				\circ	\bigcirc	良•否	・変形がないこと
一 ()	ラック棒	異常音	聴診			\bigcirc	\bigcirc		良·否	・異常音がないこと
	保護装置	変 形、損 傷	目視				\bigcirc		良·否	・変形、損傷がないこと
保開	過負荷防止機構	作動状態	動作確認	J.			\bigcirc		良•否	・正常に動作すること
護装置	リミットスイッチ	作動状態	動作確認	J.			0	\bigcirc	良•否	・設定値にて正常に動作すること
置置		作動状態	動作確認	J.			\circ		良·否	・実揚程と指針表示が合致していること
	機械式	盤面の曇り	目視			\bigcirc	\bigcirc		良·否	・表示窓が透明で、視認に支障がないこと

点 検 記 録 表 (SUS製ローラーゲート)

地区名	箇所名				水門、槌	1		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	児 □ 月点	検	■ 年点	京検	□ 臨時()
天候•気温	点検日			点	点検者			

区八	上松石口	上於中容	上松	→ \>+	巡	定	期	臨	上松红田	加宁井滩
区分	点検項目	点検内容	点検	万伝	視	月	年	時	点検結果	判定基準
中開		変 形	目	視			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・変形がないこと
間閉振装	中間振止	損傷	目	視		\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
止置		ラック棒との干渉	目	視		\circ	\bigcirc		良·否	・ラック棒と干渉しないこと
		清掃状況	目	視	\circ	\circ	\bigcirc		良·否	・ひどい汚れ、ごみ等がないこと
機側		破損	目	視	\bigcirc	0	\circ		良·否	・破損がないこと,施錠が完全であること
操作	全 般	塗装状態	目	視			\bigcirc		良·否	・鋼板表面に塗膜の剥がれ及び腐食がないこと
盤		内部乾燥状態	目視、	指診			\circ		良·否	・乾燥していること
全		絶縁抵抗	測	定			\circ	\bigcirc	良·否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること
般)	盤内蛍光灯	点灯、球切れ	動作	確認		\circ	\bigcirc	\circ	良·否	・点灯すること
	スペースヒータ	作動テスト	動作	確認		\circ	\bigcirc	\circ	良·否	サーモスイッチの設定を変更し、外気 温度でスイッチが入ること
(機	電源ユニット	電源端子部の電圧確認	測	定			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・メーカ推奨範囲以内であること
P側 L操	バッテリ	使用年数の確認	目	視			\circ	\circ	良·否	・前回交換より5年経過していないこと
C作	ヒューズ	使用年数の確認	目	視			\circ	\bigcirc	良·否	・メーカ推奨範囲以内であること
ン盤	入出力ユニット	作動状態	動作	確認			\circ	\circ	良·否	・ゲートを開閉し問題なく動作すること

地区名	箇所名				水門、核	通門名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年』	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

豆八	占松百日	占於内容	占於士沙	巡	定	期	臨	占松灶田	411 字甘淮
区分	点検項目 	点検内容	点検方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
		汚れ、変色	目視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・汚れ、変色がないこと
機	機器、計器類共通	端子の緩み	指診			\bigcirc	\circ	良·否	・端子の緩みがないこと
側 操	_	異常音	聴診			\bigcirc		良·否	・異常音がないこと
作盤	電流計	電流値	測定		\circ	\circ	\bigcirc	良·否	・大幅な変動がなく定格電流値以下であること
	电侧前	0点確認	目視	\circ	\circ	\circ	\bigcirc	良·否	・ゲート停止中に0点を指していること
表示	電圧計	電圧値	測定		\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・動作時の定格電圧が、±10%以内であること
)	開度指示計	作動状態	動作確認			\bigcirc	\circ	良·否	・実際揚程(または発信器)と指示値が合致していること
	表示灯	ランプテスト	目視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・点灯すること
	3Eリレー	作動テスト	動作確認		\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・テストボタンを押して作動すること
	SEYV —	設定値確認	目視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・図面どおりの設定値であること
機	サーマルリレー	作動テスト	動作確認		\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・テストボタンを押して作動すること
側操	漏電継電器	動作テスト	動作確認		\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・テストボタンを押して作動すること
作盤	避雷器	汚れ、変色	目視	\circ	\circ	\circ	\bigcirc	良·否	・ヒューズが溶断していないこと
総	電磁接触器	動作テスト	動作確認		\circ	\circ	\circ	良·否	・異常なく作動すること
継電器	电似约女性品	異常音	聴診		\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・異常音がないこと
4h	補助リレー	作動テスト	動作確認		\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・異常音、振動がないこと
	タイマー	設定値確認	目視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・図面どおりの設定値であること
	押釦スイッチ	作動テスト	動作確認		\circ	\circ	\circ	良·否	・開、閉、停が的確に作動すること
	配線	配線状態	目視			\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと。断線していないこと
配線	自己形化	端子のゆるみ	指診			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・断線がないこと。ゆるみがないこと
•	辿えム	腐 食	目視			\bigcirc		良·否	発錆がないこと
配管	端子台	緩 み・脱 落	指診			\circ	\circ	良·否	・ゆるみがないこと
	配管	配管状態	目視			\bigcirc	\bigcirc	良•否	・ひび割れ、腐食、止め具のゆるみ、脱落等がないこと

点 検 記 録 表 (SUS製ローラーゲート)

地区名	箇所名				水門、槌	通門名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年点	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

H 1	6 IA -T 13	le 10 . 1 . etc	L 10	LeVI	巡	定	期	臨	6 10 65 H	101 -L- +++ >4t-
区分	点検項目	点検内容	点検 	方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
開	4-4-434	作動状態	動作	確認			\circ		良·否	・実揚程と指針表示が合致していること
度計	機械式	盤面の曇り	目	視		\circ	\circ		良·否	・表示窓が透明で、視認に支障がないこと
		始動性	動作	確認		0	\circ		良·否	・円滑に始動できること
		振 動	指	診		\circ	\circ		良·否	・異常振動がないこと
		異常音	聴	診		\circ	\circ		良·否	・異常音がないこと
		漏油	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良·否	・漏油がないこと
		燃料油量	目	視		\circ	\circ		良·否	・油面計の規定内であること
		燃料油質	目	視			\circ		良·否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していない こと
		冷却水量	目	視			\circ		良·否	・規定内の量であること
	内燃機関	冷却水劣化	目	視			\circ		良·否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していない こと
非常		潤滑油量	目	視		0	\circ		良·否	・油面計の規定内であること
用		潤滑油油質	目	視			\circ		良·否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していない こと
発 電		エレメント目詰まり(汚れ)	目	視			\circ		良·否	・目詰まり、ひどい汚れがないこと
機		Vベルトゆるみ	指診、	、測定			\circ		良·否	・適正な張りがあること
		Vベルト損傷	目	視			\circ		良·否	・損傷がないこと
		排気管損傷	目	視			\circ		良·否	・断熱材、配管に損傷がないこと
		緩 み・脱 落	打	診			\circ	\bigcirc	良·否	・緩み、脱落がないこと
	エンジン取付 ボルト	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\circ		良·否	・腐食がないこと
		油量	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良·否	・油量規定値内であること
	油槽	漏油	目	視	\circ	\circ	\circ	\bigcirc	良·否	・漏油がないこと
		損傷、腐食	目	視			0		良·否	・損傷、腐食がないこと
附		変 形・腐 食	目	視			\circ	\circ	良·否	・変形、腐食がないこと
属設	手摺、梯子、 点検歩廊	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
備		溶接部の割れ	目	視			\circ		良·否	・割れがないこと

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡礼	見 □	月点検	■ 年』	5検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

区分	点検項目	点検内容	占於	方法	巡	定	期	臨	点検結果	判定基準
卢 万		点便的谷	小 便	刀伍	視	月	年	時	从 使和未	刊足盔毕
	全般	清掃状況	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc		良·否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
	土加又	ごみ、流木、土砂等	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・ごみ、流木、土砂等がないこと
		振 動	指	診		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・異常振動がないこと
	構造全体	異 音	聴	診		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・異常音がないこと
		片吊り	確	認	\bigcirc	\bigcirc	\circ	\circ	良·否	・異常な傾き(片吊り)がないこと
		変 形・腐 食	目	視			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・変形、腐食がないこと
扉	スキンプレート	損傷	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
791		溶接部の割れ	目	視			\bigcirc		良·否	・割れがないこと
		変 形・腐 食	目	視			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・変形、腐食がないこと
体	主桁、補助桁	損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目	視			\bigcirc		良·否	・割れがないこと
	h.ll.18	損傷	目	視			\circ		良·否	・損傷がないこと
	クサビ	扉体圧着状態	目	視			\circ	\circ	良·否	・水密ゴムと戸当りに隙間がないこと
		緩 み・脱 落	打	診			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・緩み、脱落がないこと
	ボルト、ナッ ト、リベット	損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\bigcirc		良·否	・腐食がないこと
		摩 耗	目	視			\bigcirc		良·否	・磨耗がないこと
	摺動板、サイ	損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	0	良·否	損傷がないこと
扉 体	ドシュー	腐 食	目	視			\bigcirc		良·否	・腐食がないこと
		摺動状態	動作	確認		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・運転時異常なく開閉すること
(支承部		損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	0	良·否	・損傷がないこと
当	シーブ及び軸	摩 耗・腐 食	目	視			\bigcirc		良·否	・磨耗、腐食がないこと
	受け	給油状態	目	視			\bigcirc		良·否	・油が供給されていること,油の劣化がないこと
		回転状態	動作	確認			0		良·否	・正常に回転すること
水内	フランプ 42. 1	変 形・腐 食	目	視			0	\bigcirc	良·否	・変形、腐食がないこと
設水 備排	フラップゲート	損傷	目	視	\circ	\bigcirc	\circ	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年月	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

豆八	上松石口	上於中容	上 1 ∆		巡	定	期	臨	上松什田	加宁甘淮
区分	点検項目 	点検内容	尽快	方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
		損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・損傷がないこと
=	給油ポンプ	作動状態	動作	確認			0		良•否	・適正な圧力が発生すること
扉 体		油量	目	視			\circ		良•否	・適量で乳白色化していないこと
給給		変 形	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良•否	・変形がないこと
油装置	給油配管	損傷	目	視		\bigcirc	\circ		良•否	・損傷がないこと
置)		漏油	目	視		\circ	\bigcirc	\circ	良•否	・漏油がないこと
	八冊分	損傷	目	視	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	良•否	・損傷がないこと
	分配弁	作動状態	動作	確認			\circ		良•否	・適正な圧力が発生すること
	全般	清掃状況	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\circ		良•否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
	主 加	ごみ、流木、土砂等	目	視	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	良•否	・戸溝内にごみ、流木、土砂等がないこと
		変 形・腐 食	目	視			\bigcirc	\circ	良•否	・変形、腐食がないこと
	主ローラレー ル	損傷	目	視	\circ	\circ	\bigcirc	\circ	良•否	・損傷がないこと
		溶接部の割れ	目	視			\bigcirc	\circ	良•否	・割れがないこと
		変 形・腐 食	目	視			\bigcirc	0	良·否	・変形、腐食がないこと
	補助ローラ レール	損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	0	良·否	・損傷がないこと
戸		溶接部の割れ	目	視			\bigcirc	\circ	良•否	・割れがないこと
当 り		緩 み・脱 落	打	診			\bigcirc	0	良·否	・緩み、脱落がないこと
ש	ボルト・ナット	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\circ		良•否	・腐食がないこと
		変 形	目	視	\circ		\circ	\circ	良•否	・変形がないこと
	底部戸当り	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\circ		良•否	・腐食がないこと
		変 形	目	視	\circ		\circ	\circ	良•否	・変形がないこと
	側部戸当り	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\bigcirc		良·否	・腐食がないこと

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年月	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

区分	占松百日	占於内容	占於	· · ·/+	巡	定	期	臨	占松灶田	判定基準
区分	点検項目	点検内容		方法	視	月	年	時	点検結果	刊化基毕
		変 形	目	視	\bigcirc		\bigcirc	\bigcirc	良·否	・変形がないこと
戸	上部戸当り	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
) 当 り		腐 食	目	視			\bigcirc		良·否	・腐食がないこと
9	コンクリート部	コンクリートの損傷	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・損傷がないこと
	コンクリート部	コンクリートの漏水	目	視			\circ		良·否	・機能に支障がないこと
		損 傷・変 形	目	視	\circ	\circ	\circ	\bigcirc	良·否	・損傷、変形がないこと
	水密ゴム	劣化	目	視			\circ		良·否	・劣化がないこと
		漏水	目	視			\circ		良·否	・機能に支障がないこと
水密	水密押え金物	損傷	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・損傷がないこと
部	小名押ん金物	変 形	目	視	\circ		\bigcirc	\circ	良·否	・変形がないこと
		緩 み・脱 落	目	視			\bigcirc	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
	水密ゴム押え ボルト	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\circ		良·否	・腐食がないこと
	全 般	清掃状況	目	視	0	\circ	\circ		良·否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
開	構造体全体	振 動	指	診		\circ	\bigcirc		良·否	・異常振動がないこと
開閉装	件但件土件	異常音	聴	診		\circ	\bigcirc		良·否	・異常音がないこと
置	フレーム	たわみ・変形	目	視	\circ	\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・たわみ、変形がないこと
構		溶接部の割れ	目	視			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・割れがないこと
造体		緩 み・脱 落	打	診			\circ	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
)	ボルト・ナット	損傷	目	視	\circ	\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\circ		良·否	・腐食がないこと

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年』	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

区分	占於項目	占於内容	点検	七汁	巡	定	期	臨	点検結果	判定基準
卢 万	点検項目	点検内容	(快 	刀伝	視	月	年	時	尽快和未	
		振 動	指診、	測定		\bigcirc	\bigcirc		良•否	・異常振動がないこと
		異常音	聴	診		\bigcirc	\bigcirc		良•否	・異常音がないこと
	電動機	温度上昇	測	定			\bigcirc		良•否	・異常な温度上昇がないこと
開	电剔燃	電流値	測	定		\circ	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・大幅な変動がなく、定格電流値以下であること
閉		電圧値	測	定		\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・作動時の定格電圧が±10%以内であること
装置		絶縁抵抗	測	定			\bigcirc	\bigcirc	良•否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること
動		損傷	目	視	\circ	\bigcirc	\circ	\circ	良•否	・損傷がないこと
力 部	機械カバー	変 形	目	視			\circ	\circ	良•否	・変形がないこと
)		腐 食	目	視			\circ		良•否	・腐食がないこと
		緩 み・脱 落	打	診			\bigcirc	\bigcirc	良•否	・緩み、脱落がないこと
	カバー取付ボルト	損傷	目	視	\circ	\circ	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\bigcirc		良•否	・腐食がないこと
		作動状態	動作	確認		\bigcirc	\bigcirc		良•否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
		ライニングのすきま	目視、	測定		\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・左右均等に適正なすきまが確保されていること
		ライニングの摩耗	目視、	測定			\bigcirc		良•否	・異常な磨耗、偏磨耗がないこと・設計厚の70%以上の厚さが残っていること
開 閉		ドラムの損傷	目	視			\bigcirc	\bigcirc	良•否	・損傷がないこと
装置	電磁制動機,	制動部の清掃状態	目	視			\bigcirc		良•否	・ひどい汚れ、油等の付着がないこと
	電動油圧押	漏油	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良•否	・漏油がないこと
制動	上式制動機	絶縁油量	目	視			\bigcirc		良•否	・油面計の規定内であること
部)		油質	目	視			\bigcirc		良•否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していない こと
		絶縁抵抗	測	定			\bigcirc	\circ	良•否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること
		緩 み・脱 落	打	診			\circ	\circ	良•否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良•否	・損傷がないこと

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年』	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

区八	占松百日	占松内穴	占4	+:>+	巡	定	期	臨	占松灶田	411 字甘淮
区分	点検項目	点検内容	从快	方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
		作動状態	動作	確認		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
開		振 動	指診、	測定			\bigcirc		良·否	・異常振動がないこと
閉		異常音	聴	診			\bigcirc		良·否	・異常音がないこと
閉装置	減速機・切替	温度上昇	測	定			\circ		良·否	・異常な温度上昇がないこと
(減	装置	漏油	Ш	視	\bigcirc	\circ	\circ	\circ	良·否	・漏油がないこと
(減速装置	取付ボルト	潤滑油量	Ш	視			\circ		良·否	・油面計の規定内であること
置		油質	目	視			\bigcirc		良·否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		緩 み・脱 落	打	診			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
		異常音	聴	診		\circ	\circ		良·否	・異常音がないこと
	ドラムギヤ、ピ	歯面の損傷	Ш	視			\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと
	ニオン、中間	歯当り	目	視			\bigcirc		良·否	・PCD付近で歯筋方向に70%以上の当りがあること
	ギヤ	バックラッシ	測	定			\bigcirc		良·否	・適正な範囲の数値であること
開 閉		給油状態	目	視		\circ	\circ		良·否	・油が供給されていること,油の劣化がないこと
装置		作動状態	動作	確認		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
動		振 動	指	診			\bigcirc		良·否	・異常振動がないこと
		異常音	聴	診			\bigcirc		良·否	・異常音がないこと
力伝達部		温度上昇	測	定			\bigcirc		良·否	・異常な温度上昇がないこと
部)	切替装置、手 動装置	漏油	目	視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	・漏油がないこと
		潤滑油量	目	視			\bigcirc		良·否	・油面計の規定ないであること
		油質	目	視			\circ		良·否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		緩 み・脱 落	打	診			\circ	\bigcirc	良·否	・緩み、脱落がないこと
		損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年月	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

	上松西口	上於古帝	F 1V	 >4-	巡	定	期	臨		/// → 甘 ※
区分	点検項目	点検内容	尽快 	方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
		振 動	指	診			\bigcirc		良·否	・異常振動がないこと
		異常音	聴	診			\circ		良·否	・異常音がないこと
開	シーブ及び	温度上昇	測	定			\circ		良·否	・異常な温度上昇がないこと
閉装置	シーブ軸受け	芯振れ	目	視			\bigcirc		良·否	・異常な芯振れがないこと
		給油状態	目	視			\bigcirc		良·否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
動力		摩耗	目	視			\bigcirc		良·否	・磨耗がないこと
力伝達部		振 動	指	診		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・異常振動がないこと
達 部	たわみ軸継手(歯車形軸継	異常音	聴	診		\bigcirc	\bigcirc		良•否	・異常音がないこと
\smile	手、ローラ	芯振れ	目	視			\bigcirc		良·否	・異常な芯振れがないこと
	チェーン軸継 手)	給油状態	目	視			\bigcirc		良·否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
		損傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
		変 形、損 傷	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・変形、損傷がないこと
	ドラム及びドラ	摩 耗	目	視			\bigcirc		良·否	・磨耗がないこと
	ム軸受け	給油状態	目	視			\bigcirc		良·否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
		作動状態	動作	確認			\bigcirc		良·否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
開 閉	ドラムロープ 端末	緩 み・脱 落	打	診			\bigcirc	\circ	良·否	・緩み、脱落がないこと
閉装置		異物の付着	目	視	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	\circ	良·否	ごみ、砂塵等がロープに付着していないこと
原(扉		変形	目	視		\circ	\circ	\bigcirc	良·否	・線の不規則な飛出し、部分的な籠状、 キンク等がないこと
体	ワイヤロープ	発錆	目	視		\circ	\bigcirc		良·否	・発錆がないこと
駆 動 部	197 Y LI	摩耗	目視、	測定		\circ	\bigcirc		良·否	・摩耗がないこと ・ロープ直径の減少が公称径の7%以内
部)		素線断線	目	視		\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・異常な素線切れがないこと
		給油状態	目	視		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
		ロックナット、ソケット	目	視			\circ	\bigcirc	良·否	・ゆるみがないこと。割りピンが外れてい ないこと
	ロープ端末調 整装置	ロープ長さ	目	視			\circ		良·否	閉時にロープのゆるみが、左右同一であること
		給油状態	目	視		\circ	\circ		良·否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年月	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

E A	上松西口	上松中安	上松七洲	巡	定	期	臨	上松什田	Nal 🕁 甘 潍
区分	点検項目	点検内容	点検方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
	制限開閉機(カウンタ式、	作動状態	動作確認			\bigcirc		良•否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
保開 護閉	遊星歯車式)	変 形、損 傷	目視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・変形、損傷がないこと
装装 置置	直動形リミット	作動状態	動作確認			\circ		良•否	・確実に動作し、瞬時に停止すること
	スイッチ	変 形、損 傷	目視	\circ		\circ	\circ	良•否	・変形、損傷がないこと
		損傷	目視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・損傷がないこと
開 閉	給油ポンプ	作動状態	動作確認			\bigcirc		良•否	・適正な圧力が発生すること
装		油量	目視			\bigcirc		良•否	・適量で乳白色化していないこと
置(変 形	目視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・変形がないこと
給油	給油配管	損傷	目視		\bigcirc	\bigcirc		良•否	・損傷がないこと
装置		漏油	目視		\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・漏油がないこと
	分配弁	損傷	目視	\circ	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・損傷がないこと
	JJ BLJT	作動状態	動作確認			\bigcirc		良•否	・適正な圧力が発生すること
休		作動状態	動作確認		\bigcirc	\bigcirc		良•否	・休止操作が円滑に行えること
止 装	休止装置	開度位置	測定			\bigcirc		良•否	・図面どおりの設定値であること
置		給油状態	目視			\bigcirc		良•否	・油が供給されていること。油の劣化がないこと
下自装重	自重降下装置	作動確認	動作確認			\bigcirc	\bigcirc	良•否	・確実に動作し、停止すること
表 置 降	口里件 衣具 	降下速度	測定			\bigcirc		良•否	・図面どおりの設定値であること

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年』	5検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

E A	LW-Z II			巡	定	期	臨	F 1/V (+) EI	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
区分	点検項目	点検内容	点検方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
		清掃状況	目視	0	\bigcirc	\bigcirc		良·否	・ひどい汚れ、ごみ等がないこと
機 側		破損	目視	\circ	\circ	\circ		良·否	・破損がないこと,施錠が完全であること
操作	全 般	塗装状態	目視			\bigcirc		良·否	・鋼板表面に塗膜の剥がれ及び腐食がないこと
盤		内部乾燥状態	目視、指診			\bigcirc		良·否	・乾燥していること
全		絶縁抵抗	測定			\circ	\circ	良·否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること
般)	盤内蛍光灯	点灯、球切れ	動作確認		\bigcirc	\circ	\circ	良·否	・点灯すること
	スペースヒータ	作動テスト	動作確認		\bigcirc	\circ	\circ	良·否	サーモスイッチの設定を変更し、外気 温度でスイッチが入ること
(機	電源ユニット	電源端子部の電圧確認	測定			\circ	\circ	良·否	・メーカ推奨範囲以内であること
P側 L操	バッテリ	使用年数の確認	目視			\circ	\circ	良·否	・前回交換より5年経過していないこと
C作	ヒューズ	使用年数の確認	目視			\circ	\circ	良·否	・メーカ推奨範囲以内であること
〜盤	入出力ユニット	作動状態	動作確認			\circ	\circ	良•否	・ゲートを開閉し問題なく動作すること
		汚れ、変色	目視	\circ	\bigcirc	\circ	\circ	良•否	・汚れ、変色がないこと
機	機器、計器類共通	端子の緩み	指 診			\circ	\circ	良·否	・端子の緩みがないこと
側 操		異常音	聴診			\circ		良·否	・異常音がないこと
作盤	電流計	電流値	測定		\circ	\circ	\circ	良·否	・大幅な変動がなく定格電流値以下であること
	电弧时	0点確認	目視	0	\circ	\circ	\circ	良·否	・ゲート停止中に0点を指していること
表示	電圧計	電圧値	測定		\circ	\bigcirc	\circ	良·否	・動作時の定格電圧が、±10%以内であること
)	開度指示計	作動状態	動作確認			\circ	\circ	良·否	・実際揚程(または発信器)と指示値が合 致していること
	表示灯	ランプテスト	目視	0	\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・点灯すること

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年月	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

区分	点検項目	点検内容	点検方法	巡	定	期	臨	点検結果	判定基準
丛 分		点快的谷	总使力伝	視	月	年	時	总 使福未	刊化盔毕
	3Eリレー	作動テスト	動作確認		\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・テストボタンを押して作動すること
	SEYV —	設定値確認	目視	\circ	\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・図面どおりの設定値であること
機	サーマルリレー	作動テスト	動作確認		\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・テストボタンを押して作動すること
側操	漏電継電器	動作テスト	動作確認		\bigcirc	\circ	\circ	良·否	・テストボタンを押して作動すること
作盤	避雷器	汚れ、変色	目視	\circ	\bigcirc	\circ	\circ	良·否	・ヒューズが溶断していないこと
総	電磁接触器	動作テスト	動作確認		\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・異常なく作動すること
継電器	电似依然	異常音	聴診		\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・異常音がないこと
(1)	補助リレー	作動テスト	動作確認		\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・異常音、振動がないこと
	タイマー	設定値確認	目視	\circ	\circ	\bigcirc	\bigcirc	良·否	・図面どおりの設定値であること
	押釦スイッチ	作動テスト	動作確認		\bigcirc	\circ	\circ	良·否	・開、閉、停が的確に作動すること
	配線	配線状態	目視			\circ	\circ	良·否	・損傷がないこと。断線していないこと
配線	日 日 市 市	端子のゆるみ	指 診			\circ	\circ	良·否	・断線がないこと。ゆるみがないこと
•	端子台	腐 食	目視			\circ		良·否	・発錆がないこと
配 管	冲 丁 口	緩 み・脱 落	指 診			\bigcirc	\bigcirc	良·否	・ゆるみがないこと
	配管	配管状態	目視			\bigcirc	0	良·否	・ひび割れ、腐食、止め具のゆるみ、脱 落等がないこと
開	機械式	作動状態	動作確認			\circ		良·否	・実揚程と指針表示が合致していること
度計	(成化) (成本)	盤面の曇り	目視		\circ	0		良•否	・表示窓が透明で、視認に支障がないこと

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年月	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

					\ <i>n</i>	定	期	m/_		
区分	点検項目	点検内容	点検	方法	巡視	 月	年	臨時	点検結果	判定基準
						月	+			
#-		清掃状況	目	視	0	0	0		良•否	ひどい汚れ、ごみ等がないこと
集中		破損	田	視	\circ	\circ	\circ		良•否	・破損がないこと,施錠が完全であること
操作	全 般	塗装状態	目	視			0		良•否	・鋼板表面に塗膜の剥がれ及び腐食がないこと
盤		内部乾燥状態	目視、	指診			\circ		良•否	乾燥していること
全		絶縁抵抗	測	定			\circ	\circ	良•否	・絶縁抵抗計にて測定を行ない1MΩ以上であること
般)	盤内蛍光灯	点灯、球切れ	動作	確認		\circ	\circ	\circ	良•否	・点灯すること
	スペースヒータ	作動テスト	動作	確認		\circ	\circ	\circ	良•否	・サーモスイッチの設定を変更し、外気 温度でスイッチが入ること
(集	電源ユニット	電源端子部の電圧確認	測	定			\circ	\circ	良•否	・メーカ推奨範囲以内であること
P P L 操	バッテリ	使用年数の確認	目	視			\circ	\circ	良•否	・前回交換より5年経過していないこと
C作	ヒューズ	使用年数の確認	田	視			\circ	\circ	良•否	・メーカ推奨範囲以内であること
)盤	入出力ユニット	作動状態	動作	確認			\circ	\circ	良•否	・ゲートを開閉し問題なく動作すること
		汚れ、変色	田	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	汚れ、変色がないこと
集	機器、計器類共通	端子の緩み	指	診			\circ	\circ	良•否	端子の緩みがないこと
中操		異常音	聴	診			\circ		良•否	・異常音がないこと
作盤	電流計	電流値	測	定		\circ	\circ	\circ	良•否	・大幅な変動がなく定格電流値以下であること
$\overline{}$	电侧计	0点確認	目	視	\circ	\circ	\circ	0	良·否	・ゲート停止中に0点を指していること
表示	電圧計	電圧値	測	定		\circ	0	0	良·否	・動作時の定格電圧が、±10%以内であること
)	開度指示計	作動状態	動作	確認			\circ	\circ	良·否	・実際揚程(または発信器)と指示値が合致していること
	表示灯	ランプテスト	目	視	\circ	0	\circ	\circ	良·否	・点灯すること

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡礼	見 □	月点検	■ 年』	5検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

区八	点検項目	点検内容	点検方法	巡	定	期	臨	点検結果	判定基準
区分	点快均日 	点使 <u>的谷</u>	总使力伝	視	月	年	時	尽快和未	刊化基毕
	3Eリレー	作動テスト	動作確認		\bigcirc	\bigcirc	\bigcirc	良•否	・テストボタンを押して作動すること
	SEYV —	設定値確認	目視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・図面どおりの設定値であること
集中	サーマルリレー	作動テスト	動作確認		\circ	\circ	\circ	良•否	・テストボタンを押して作動すること
操	漏電継電器	動作テスト	動作確認		\circ	\circ	\circ	良•否	・テストボタンを押して作動すること
作盤	避雷器	汚れ、変色	目視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・ヒューズが溶断していないこと
総	電磁接触器	動作テスト	動作確認		\circ	\circ	\circ	良•否	・異常なく作動すること
継電器	电似依然	異常音	動作確認		\circ	\circ	\circ	良•否	・異常音、振動がないこと
台)	補助リレー	作動テスト	動作確認		\circ	\circ	\circ	良•否	・異常音、振動がないこと
	タイマー	設定値確認	目視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・図面どおりの設定値であること
	押釦スイッチ	作動テスト	動作確認		\circ	\circ	\circ	良•否	・開、閉、停が的確に作動すること
	配線	配線状態	目視			\circ	\circ	良•否	・損傷がないこと。断線していないこと
配線	日 日 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	端子のゆるみ	指 診			\circ	\circ	良•否	・断線がないこと。 ゆるみがないこと
•	端子台	腐 食	目視			\circ		良•否	・発錆がないこと
配 管	四丁口	緩 み・脱 落	指 診			\bigcirc	\circ	良•否	・ゆるみがないこと
	配管	配管状態	目視			\circ	0	良•否	・ひび割れ、腐食、止め具のゆるみ、脱 落等がないこと
開度	機械式	作動状態	動作確認			\circ		良•否	・実揚程と指針表示が合致していること
及 計	77支7攻工\	盤面の曇り	目視		\bigcirc	\bigcirc		良•否	・表示窓が透明で、視認に支障がないこと

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年』	5検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

E A	L W Z L		⊢ T V	\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	巡	定	期	臨	F 1/V (+) EI	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
区分	点検項目	点検内容	点検 	方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
		始動性	動作	確認		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・円滑に始動できること
		振 動	指	診		\bigcirc	\bigcirc		良·否	・異常振動がないこと
		異常音	聴	診		\bigcirc	\circ		良·否	・異常音がないこと
		漏油	目	視	\circ	\bigcirc	\circ	\bigcirc	良·否	・漏油がないこと
		燃料油量	目	視		\bigcirc	\circ		良·否	・油面計の規定ないであること
		燃料油質	目	視			\circ		良·否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
		冷却水量	目	視			\circ		良·否	・規定内の量であること
⇒	内燃機関	冷却水劣化	目	視			\circ		良·否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
予 備	[7] 然(茂)美	潤滑油量	目	視		\bigcirc	\circ		良·否	・油面計の規定ないであること
エン		潤滑油油質	目	視			\circ		良·否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
ジン		エレメント目詰まり(汚れ)	目	視			\circ		良·否	・目詰まり、ひどい汚れがないこと
		Vベルトゆるみ	指診、	測定			\circ		良·否	適正な張りがあること
		Vベルト損傷	目	視			\circ		良·否	•損傷がないこと
		排気管損傷	目	視			\bigcirc		良·否	・断熱材、配管に損傷がないこと
		バッテリ液量	目	視			\bigcirc		良·否	・液量が規定内であること
		バッテリ電圧	測	定			\bigcirc		良·否	・電圧が規定内であること
		緩 み・脱 落	打	診			\circ	\bigcirc	良·否	・緩み、脱落がないこと
	エンジン取付 ボルト	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\bigcirc	良·否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\bigcirc		良·否	・腐食がないこと

地区名	箇所名				水門	名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡袖	見 □	月点検	■ 年』	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

区八	占松百日	占於内容	占4分	+\\+	巡	定	期	臨	占松灶田	411
区分	点検項目 	点検内容	尽快	方法	視	月	年	時	点検結果	判定基準
		始動性	動作	確認		\circ	\bigcirc		良•否	・円滑に始動できること
		振 動	指	診		0	\circ		良•否	・異常振動がないこと
		異常音	聴	診		\circ	\circ		良•否	・異常音がないこと
		漏油	囯	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・漏油がないこと
		燃料油量	囯	視		\circ	\circ		良•否	・油面計の規定内であること
		燃料油質	目	視			\circ		良•否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
	内燃機関	冷却水量	囯	視			\circ		良•否	・規定内の量であること
	[7] 深水(茂)美]	冷却水劣化	目	視			\circ		良•否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
非		潤滑油量	囯	視		\circ	\circ		良•否	・油面計の規定ないであること
非常用発電		潤滑油油質	囯	視			\circ		良•否	・ひどい濁りがなく、乳白色化していないこと
発電		エレメント目詰まり(汚れ)	囯	視			\circ		良•否	・目詰まり、ひどい汚れがないこと
機		Vベルトゆるみ	指診、	測定			\circ		良·否	・適正な張りがあること
		Vベルト損傷	目	視			\circ		良•否	・損傷がないこと
		排気管損傷	目	視			\circ		良•否	・断熱材、配管に損傷がないこと
		緩 み・脱 落	打	診			\circ	\bigcirc	良•否	・緩み、脱落がないこと
	エンジン取付 ボルト	損傷	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・損傷がないこと
		腐 食	目	視			\circ		良•否	・腐食がないこと
		油量	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・油量規定値内であること
	油曹	漏油	目	視	\circ	\circ	\circ	\circ	良•否	・漏油がないこと
		損傷、腐食	目	視			\circ		良•否	・損傷、腐食がないこと
附	- 1	変 形・腐 食	目	視			\bigcirc	\bigcirc	良•否	・変形、腐食がないこと
属設	手摺、梯子、 点検歩廊	損傷	目	視	\bigcirc	\circ	\bigcirc	\circ	良•否	・損傷がないこと
備		溶接部の割れ	目	視			\bigcirc		良•否	・割れがないこと

地区名	箇所名				陸閘、水	、門名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡	視	□ 月点検	■年	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

1、商用電源動作測定(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

	坦 担(m)	電圧(V)	露法(Λ)	名	予部の 潜	温度(℃	;)	判定基準	所要時間	判定
	物性(III)	电压(V)	电(肌(A)	1	2	3	4	(設計時間)	別安时间	刊足
上										
昇										
開										
刑										
下										
降										
閉										

2、非常電源動作測定(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

	揚程(m)	電圧(V)	露法(Λ)	名	予部の 温	温度(℃	;)	判定基準	所要時間	判定
	1勿住(111)	电压(V)	电侧(A)	1	2	3	4	(設計時間)	川安时间	刊足
上										
昇										
開										
用										
下										
降										
閉										
才										

3、温度上昇計測(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

項目	基準値	判定	備考
電動機	基準値 電動機:40℃以下(計測温度-周囲温度)		
減速機	基準値 減速機:50℃以下(計測温度-周囲温度)		
軸受け	基準値 40℃以下(計測温度-周囲温度)		

地区名	箇所名				陸閘、水	く門名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡	視	□ 月点検	■年	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

4、開度測定(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定項目	判定基 準	全閉位置	全閉ゾーン	全開位置	休止位置	判定	備考
設定値							
開度計(開閉装置)							
開度計(機側操作盤)							

5、自重降下動作測定(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定項目	判定基準 (設計時間)	所要時間	停止開度	判定	備考

6、絶縁抵抗測定(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定範囲	判定基準 (設計値)	測定値	判定	備考

7、接地抵抗測定(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定範囲	判定基準 (設計値)	測定値	判定	備考

[特記事項]

- 1、揚程は、機側操作盤内開度計の読みを示す。
- 2、電圧・電流値は、機側操作盤の電圧・電流計の読みを示す。
- 3、温度計測値は、「温度計測位置図(任意様式)」に示す。

地区名	箇所名	ı			陸閘、水	く門名称		
整理番号	点検頻度	□巡	視	□ 月点検	■ 年.	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

1. ワイヤロープ径計測結果(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定場所	上限(mm)	中間開(mm)	下限(mm)	素線断線	判定	備考
左岸側ドラム						
右岸側ドラム						

2.ブレーキライニング隙間測定結果(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定場所	各音	『の隙間(』	mm)	判定基準	判定	備考	
例是物別	1	2	3	刊化基毕	刊足	7/H ² 5	
電磁制動機							
油圧押上制動機							
モータブレーキ							

3.ブレーキライニング磨耗(厚さ)測定結果(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定場所	各音	羽の厚さ(r	nm)	判定基準	判定	備考
侧足物別	1	2	3	刊足盔毕	刊足	1用 行
電磁制動機						
油圧押上制動機						
モータブレーキ						

4.内燃機関測定結果(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定項目	í	各部の測定	É	判定基準	判定	備考	
例是項目	1	2	3	刊化基中	刊促	加州石	
Vベルト緩み							

5.水門平行度測定結果(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定項目	í	各部の測定	È	判定基準	判定	備考
例足切口	①左岸	②中央	③右岸	刊足盔毕	刊足	7H 45

地区名	箇所名				陸閘、水	、門名称		
整理番号	点検頻度	□巡	視	□ 月点検	■ 年.	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

6.振動測定結果(ゲート毎に記載)

(号ゲート)

測定場所		各部0	り振動	(P-P)	(μm)		備考		
例是物別	1	2	3	4	5	6	判定基準	判定	7/11/5
開閉装置 電動機									
開閉装置 減速機									

7.挟み込み防止装置動作圧力測定結果

測定項目	測別	定結果(M	pa)	判定基準	判定	備考
例足切口	上段	中段	下段	刊足基毕	刊足	1用 行
挟み込みセンサ①						
挟み込みセンサ②						
挟み込みセンサ③						
挟み込みセンサ④						

[特記事項]

1、各種測定は、「測位置図(任意様式)」に示すこと。

地区名	箇所名	İ			陸閘、水	く門名称		
整理番号	点検頻度	□ 巡	視	□ 月点検	■ 年.	点検	□ 臨時()
天候•気温	点検日				点検者			

E V	点検項目		点	検結	果		備考
区分	小便 垻日	発錆	ふくれ	剝離	亀裂	脆化	/
扉 体	スキンプレート						
	桁部材						
	頂•背面板						
戸当り	固定戸当り						
	可動戸当り						
	敷き金物						
開閉装置	フレーム						
	機器類						
	カバー類						

良否の判定方法及び基準は、「機械工事塗装要領(案)・同解説」による。

塗膜厚劣化の判定基準

項目 劣化程度	発錆	ふくれ	剝離	亀裂	脆化
A	なし	なし	なし	なし	なし
В	僅か にあり	僅か にあり	僅か にあり	僅か にあり	僅か にあり
С	多い	多い	多い	多い	多い
D	著しい	著しい	著しい	著しい	著しい

判定基準により塗膜の 劣化程度を判定する。

塗替基準

第化程度 項目	塗膜の状態	塗替塗料の範囲
A	異常なし	塗替の必要なし
В	上塗り塗膜だけ が劣化	上塗り塗膜の塗替
С	上塗り塗膜だけ の劣化でなく、 一部下塗りも劣 化	上塗り、下塗り塗 膜の塗替
D	上塗り、下塗り塗	同上

塗装の範囲は塗替基準 による。